

2023年度 大阪府内地域連携プラットフォーム FD研修
「AIがもたらす大学教育への影響とはーChatGPTの事例から考えるー」

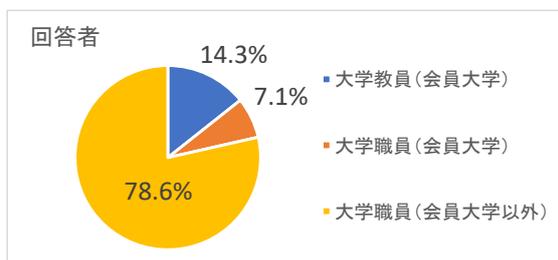
(2023年8月24日開催)

受講者アンケート

回答者 14名 / 受講者 16名 回収率 87.5%

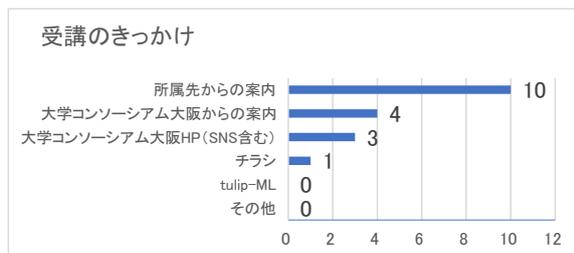
1. 回答者

大学教員(会員大学)	2
大学教員(会員大学以外)	0
大学職員(会員大学)	1
大学職員(会員大学以外)	11
その他	0
	14



2. FD研修を知ったきっかけ(複数回答可)

大学コンソーシアム大阪HP(SNS含む)	3
大学コンソーシアム大阪からの案内	4
チラシ	1
tulip-ML	0
所属先からの案内	10
その他	0

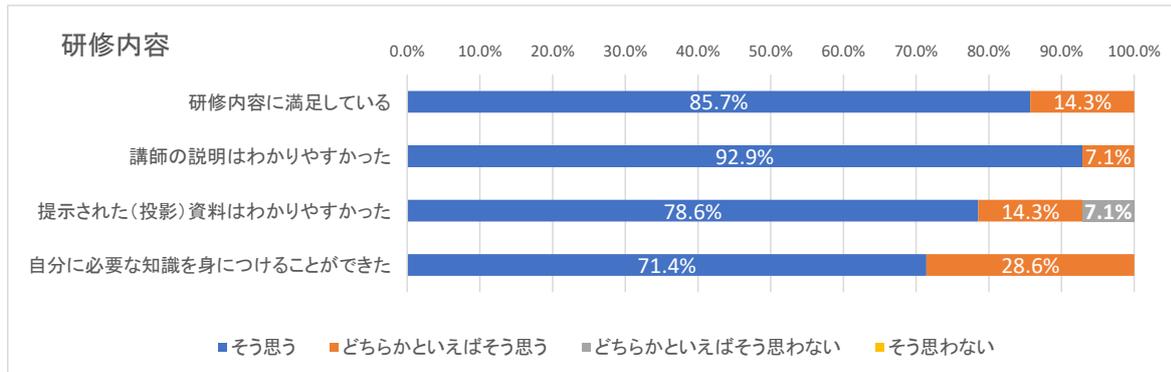


3. FD研修の受講理由

- ・AIについて、知識が全くなかったので、大学教育での注意点など知りたかった。
- ・情報技術の活用は自己の研究テーマでもあるから。
- ・生成AIについて普段から利用しているものの、まだまだ理解が不足していると感じたため。
- ・学内にてChatGPTについての講演を聴く機会があり、別の方によるChatGPTについての講演を聴きたかったため。
- ・ChatGPTと教育の現場としてどのように向き合えばよいのか、示唆を得たいと考えたから。
- ・AIについて興味があった。
- ・テーマに興味を持ったから。(他1件)
- ・ChatGPTについて知りたかったから。
- ・生成AIとどう付き合っていくのが良いのか、関心があった。
- ・ChatGPTの教育への活用方法など参考にできればと思ったため。
- ・ChatGPT未使用ですが、使ってみたいと思いました。教育現場でどのように反映していけばよいのか、知りたく参加いたしました。
- ・学外のFD研修に参加したことがなく、情報収集しなかったため。
- ・自身の研究テーマに関係性が高く、今後の業務にも参考になるため。

4. FD研修の内容

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	
研修内容に満足している	12	2	0	0	14
講師の説明はわかりやすかった	13	1	0	0	14
提示された(投影)資料はわかりやすかった	11	2	1	0	14
自分に必要な知識を身につけることができた	10	4	0	0	14



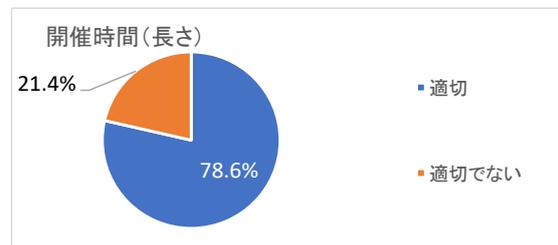
5. FD研修の開催曜日・時間帯

適切	14
適切でない	0
14	



6. FD研修の開催時間(長さ)

適切	11
適切でない	3
14	



希望する開催時間(長さ)

- ・きりがなくなるおそれもあるが、もうあと30分質疑応答時間が確保されても良かった。
- ・講義1.5時間、質疑応答やコンソーシアムからの話などを別枠で30分ほどの計2時間。
- ・質問をさせていただくお時間があればさらに良かったです。皆さんの質問へのご対応で学ばせていただくことがあったと思います。

7. 研修に参加して良かったと思われる点

- ・生成AIの仕組みについてわかりやすい説明で理解することができた。
- ・体系的に学べた。
- ・chatGPTの仕組みについて知れて良かったです
- ・興味を持っていたテーマだったこともあり、新しい知見も得ることができてよかった。
- ・講師の説明が上手で、まったく無知の状況で参加しましたが、理解できました。
- ・chatGPTについて以前より理解できた。レポート課題で使用しないように、という方が難しいので、こちらの工夫が必要だと考えさせられた。
- ・阪南大学でのAI教育の取り組みについて知ることができて良かった。
- ・近畿圏では3大学しか認可が下りていない貴重な領域の前田先生のお講義を聴講でき感謝申し上げます。初心者の私にも解るように、仕組みのことから教えていただき、知識が広がりました。ChatGPTには2021年以降の情報は入っていないことを考慮して授業で活用していきます。前田先生が、「ChatGPTは堂々と嘘をつく」とおっしゃった表現が面白く、修正を要することを強く認識できました。ChatGPT導入は文科省からも推進されていることを知り、本日のお講義より時代に取り残されず積極的に活用していく勇気が出ました。様々なリンク先をご紹介していただき知識や活用方法が広がります。ChatGPTを活用し看護研究を目指したいと願っております。前田先生その折は、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。
- ・他大学のAI教育環境を知ることができた点。
- ・結論が明確に示されており、学びの確認となった。

8. FD研修をより良いものとするための提案

- ・今回のご講演に限られるかもしれませんが、前半のAIの仕組みについては多少専門知識が必要だったので、一旦、質疑応答の時間を設けても良かったかもしれません。
- ・参加者同士も意見交換しやすくなるような簡単なグループワークのようなものがあればよりありがたいと思いました。
- ・途中でグループワークや、質問できるタイミングがあればと思いました。
- ・同じ問題意識を持った教職員が集う機会ですので、短時間でも良いので交流（名刺交換）の機会があっても良いのではないかと。

9. 今後、FD研修として取り上げてほしいテーマ

- ・今回のテーマに対する授業への展開など、発展的なテーマなど
- ・他大学でどのような課題や試験を出しているのか興味がございますので、学会のポスターセッションのような形式で各大学が出している課題や試験のサンプルの展示会のような企画があれば是非参加したいと思います。
- ・共同研究者と研究を継続して深めていく方法をお願いします。

10. 上記以外の感想、意見

- ・とても参考になる意義深い研修でした。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。
- ・焼き肉に行くかどうかのシミュレーションは大変わかりやすかったが、3つの変数の重みと閾値が変われば行動が変わるという理解（それでよいのかも怪しいが）に立つと、近代経済学が暗黙のうちに前提している人間モデルがここでも前提されているように考えた（誤解かもしれない）。結局、機械による学習は、大量のデータを処理して、重みと閾値がこの辺になると焼き肉を食べる人が有意に多くなるという「すでに起こった事象」を客観的に示せるかもしれないが、個々人がどうするか、ましてやどうすべきかまでは説明できないのではないかと。例えば、主義として肉を食べることを拒否する人はここではどう扱われるのかなど。
- ・倫理的に問題があることや人を害するようなことについて、人の手で削除しているということだったが、今後そういうこともAI自身でできるようになるのでしょうか？
- ・年齢的に新しい技術を習得するには限界を感じていましたが、学生へ今の社会が求めていることをタイムリーに伝えていくために、頑張れる意欲をいただきました。ありがとうございました。これからも、様々な講習会に参加したいと思います。